

こちらのトピックをご覧になったみなさんへ

みなさんの中には「どこの塾がいいの？」・「今の勉強法でいいの？」と疑問を持っている方もいらっしゃると思います。

- ◆塾の広告やウェブサイトを見ても、似たようなことが書いてあって違いがわからない
- ◆今までこだわってやってきた勉強法を変えるのはちょっと不安

そのような疑問・不安をお持ちの方へ、東大進学会の指導運営方針を簡単にご説明します。

(1) 指導経験豊富な講師が、過去の指導実績に基づいてお子さまをバックアップします。

進学会グループは、北海道・本州各地区で50年以上指導をしている「東証上場・直営学習塾」です。飯田市で担当する講師も全国の各地区で多くの生徒たちを指導し、志望校の合格へと導いてまいりました。そういった経験に基づく指導力・判断力を駆使してみなさんを指導しますので、ぜひ何でも聞いてください。

(2) 「ココが大事だよ」というところを中心にメリハリのある指導をします。

上記のように、担当講師は全国の入試問題・定期試験問題・実力テスト問題を見てきました。もちろん長野県入試や中3総合テストの指導実績も豊富です。私たちはそれらをふまえて学習指導します。みなさんの中には「勉強してはいるけど、点数につながらない」という人もいると思います。それは「大事なところとそうではないところがよくわからず、やみくもに量をこなしている」のではないのでしょうか。みなさんを担当する講師は、みなさんの勉強のようすや学力を目の前で見ながら、「じゃあ、〇〇さんはココを飛ばしてこっちの問題を繰り返してやってみてね」のようにアドバイスしていきます。それができるのは、全国でたくさん生徒を指導してきた経験があるからです。「どうやって勉強したらいいですか？」とたくさん質問して下さい。

(3) 巡回式ではなく「勉強する姿を目の前で見ながら」指導します。

「個別指導」と一言でいっても、実際その指導形態は様々です。

- ◆個別ブースに着席し、ひたすら黙々と自習するだけの塾 (当会は違います)
- ◆質問があったら講師を呼び or 講師の所へ行って教えてもらう塾 (当会は違います)
- ◆タブレット学習メインで、講師は巡回するだけの塾 (当会は違います)

「東大進学会の個別指導」は、講師：生徒＝1：3まで。講師の前に生徒がコの字型で着席し、生徒が勉強している姿を常に見守りながら「その場でアドバイス」・「その場で質問対応」・「その場で説明・解説」をします。ですから「ただ自習して帰ってきた」という状況を作りません。今まで別の個別指導に通ったことがある方も、その違いを実感して下さい。

他塾との違いを無料体験で実感して下さい！